

北九州学術研究都市 第14回 産学連携フェア

知と技術の融合

平成26年10月30日(木)・31日(金)

【会場】北九州学術研究都市(北九州市若松区ひびきの)

入場無料

【主催】北九州学術研究都市 産学連携フェア実行委員会
公益財団法人 北九州産業学術推進機構[FAIS]

展示会出展者 & セミナー主催者募集のご案内

お申込み締め切り日 平成26年6月27日(金)

※募集数に達した時点で応募を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

募集案内

公益財団法人北九州産業学術推進機構[FAIS]では、地域の大学・企業などの研究成果・活動内容を広く紹介し、産と学の交流の場を提供することで、産学連携の動きを強力に推進していくとともに、付加価値の高い新技術・新産業が次々と生まれてくるような地域クラスターの形成に繋げていくことを目的に『～知と技術の融合～』をテーマに、第14回産学連携フェアを開催いたします。

現在、展示会出展者及びセミナー企画者を募集しております。研究成果発表や新たなビジネスのPRの場として、また、新たなパートナー発掘の場としてご活用ください。多くの方のお申し込みをお待ちしております。

日 程: 平成26年10月30日(木)・31日(金)

会 場: 北九州学術研究都市(福岡県北九州市若松区ひびきの)

主 催: 北九州学術研究都市産学連携フェア実行委員会、公益財団法人北九州産業学術推進機構[FAIS]

後援(予定): (一社)九州経済連合会、(一社)北九州中小企業団体連合会、九州電力(株)北九州支社、
日本経済新聞社 西部支社、野村證券(株)北九州支店、(株)日本政策投資銀行 九州支店、(株)三井住友銀行
福岡ひびき信用金庫、(株)西日本シティ銀行、(株)福岡銀行、(株)北九州銀行、(株)みずほ銀行、
学術研究都市ファンクラブ「ひびきの会」、九州半導体・エレクトロニクスイノベーション協議会、
九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ(K-RIP)、九州地域バイオクラスター推進協議会、
九州イノベーション創出戦略会議(KICC)、ロボット産業振興会議、AIR STATION HIBIKI 株式会社、

【お申し込み】

第14回産学連携フェアホームページ URL <http://fair.ksrp.or.jp>

産学連携フェア公式 Facebook をはじめました! いいね! やシェア 大歓迎です。

※申し込みはホームページからのみとなります。

お問い合わせ先 / 公益財団法人 北九州産業学術推進機構 産学連携統括センター
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号
TEL.093-695-3006 / FAX.093-695-3018
E-mail fair@ksrp.or.jp 【担当】: 永富、内田、一田

第14回 産学連携フェアの主な事業内容(予定)

- (1) 基調講演の開催《北九州学術研究都市会議場》 **10月30日(木)**
- (2) 展示会・出展者セミナーの開催 《北九州学術研究都市体育館》 **10月30日(木)・31日(金)**
 企業や大学・研究機関などの研究成果や新産業創出に向けた取り組みをビジュアルで紹介するとともに新たなビジネスパートナーを募集する展示会を開催します。
- (3) セミナーの開催《北九州学術研究都市内の研修室 等》 **10月30日(木)・31日(金)**
 次世代の新産業創出につながる先端的な技術開発の現状を様々な分野から紹介するセミナーを開催します。
- (4) 見学会の開催 **10月30日(木)・31日(金)**
 学研内の特徴ある施設について、学研での取り組みをさらに深く理解していただくため見学会を開催します。
- (5) 交流会の開催 《北九州学術研究都市カフェテリア》 **10月30日(木)**
 展示会やセミナー等の終了後、大学や企業関係者がお互いのニーズやシーズについて意見交換し、新たな連携につなげていくための交流の場として開催します。

第14回 産学連携フェア 2日間のタイムスケジュール(予定)

時間	10月30日(木)	
10:00	セミナーの開催 (5セミナー程度)	展示会 & 出展者ミニセミナー (7セミナー程度) の開催
11:00		
12:00		
13:00		
14:00	基調講演(14:00~15:00 予定)中のセミナーは開催できません。	
15:00	セミナーの開催 (5セミナー程度)	
16:00	セミナーの開催 (5セミナー程度)	
17:00		
時間	10月31日(金)	
10:00	セミナーの開催 (5セミナー程度)	展示会 & 出展者ミニセミナー (8セミナー程度) の開催
11:00		
12:00		
13:00		
14:00	セミナーの開催 (5セミナー程度)	
15:00	セミナーの開催 (5セミナー程度)	
16:00		
17:00		

出展者ミニセミナーとは

※要申込み

展示会出展者の方が行う、展示会場セミナースペースでのミニセミナー(30分以内)です。

展示ブースと連動した内容のプレゼンテーションを行うことで、来場者へ商品や研究成果をより効果的にアピール出来ます。

展示会の出展と合わせてのお申込みが必要です。

商品PR、企業PR、成果PRに最適です！
ぜひご活用下さい。



出展者ミニセミナー会場風景
(収容人数 50名程度)

～スケジュール(予定)～

時 間	10月30日(木)	10月31日(金)
10:00	展示会 & 出展者ミニセミナー (7 セミナー) の開催	展示会 & 出展者ミニセミナー (8 セミナー) の開催
11:00		
12:00		
13:00		
14:00		
15:00		
16:00		
17:00		

※原則1テーマ30分までとします。

(3) セミナー開催経費

①会場使用料、必要な機材(プロジェクター、スクリーン、マイク等)は事務局で準備するため無料です。

※当日の配付資料、受付要員、名簿、筆記用具、司会等は企画者にてご対応いただきますので、ご注意ください。

②講師に係る経費(旅費謝金)については、原則、セミナー主催者での負担をお願いいたします。

(4) 会 場: 展示会場設置の出展者ミニセミナー会場(収容人数 50 名程度)

(5) その他

展示会の出展のお申込みとは別に、出展者ミニセミナーへのお申込みが別途必要です。

※その他会場で行われるセミナーと同じ申込みフォームからお申込みが出来ます。

(セミナーの種類の項目で出展者ミニセミナーを選択して下さい。)

◆セミナー

(1) 日 程: 以下の日程の内いずれか1つです。募集テーマ数 20テーマ程度

～スケジュール(予定)～

時 間	10月30日(木)	10月31日(金)
10:00	セミナーの開催 (5 セミナー程度)	セミナーの開催 (5 セミナー程度)
11:00		
12:00		
13:00		セミナーの開催 (5 セミナー程度)
14:00	基調講演(14:00～15:00 予定) 中のセミナーは開催できません。	
15:00	セミナーの開催 (5 セミナー程度)	
16:00		
17:00		

※上記の時間帯での開催を基本とします。原則1テーマ60分～120分とします。

(120分を超えるセミナーをご希望の場合はご相談下さい。)

※セミナー開催時間は、変更になることもあります。

(2) 対 象: 大学・高専、企業(企業 PR 等は除く)、公的機関・団体

(3) セミナー開催経費

①会場使用料、必要な機材(プロジェクター、スクリーン、マイク等)は事務局で準備するため無料です。

※当日の配付資料、受付要員、名簿、筆記用具、司会等は企画者にてご対応いただきますので、ご注意ください。

②講師に係る経費(旅費謝金)については、原則、セミナー主催者での負担をお願いいたします。

(4) 会場 50名～150名と様々な規模のセミナーに対応できます。ご相談下さい。

出 展 規 程

(1) 小間配置、小間装飾

- ① 小間の割り当ては、申込カテゴリー、小間数、会場全体の構成等に配慮して産学連携フェア事務局（以下「事務局」）が行い、出展者説明会（8月上旬開催予定）の際にお知らせします。
- ② 特定の場所を指定してのお申し込みは出来ません。
- ③ 小間内の装飾は出展者の負担で割り当てられたスペースの範囲内で行ってください。
- ④ 標準小間の側壁のサイズ変更は原則禁止です。

（この規程に抵触する恐れのある場合は事前に事務局までご連絡ください）

(2) 出展申込の取り消し

- ① 出展申込の取り消しは原則として出来ません。
- ② やむを得ず申込受付後に出展取り消しを行う場合には、文書にて事務局にお申し出のうえ、下記の出展取消料をお支払いいただきます。

出展取消意思表示の時期	出展取消料
2014年8月下旬（出展者説明会前日）まで	出展料の50%
2014年10月17日 17時まで	出展料の70%
2014年10月17日 17時以降	出展料全額

- ③ 搬入最終日の17時までに小間の使用を開始しない場合は、出展を取りやめたものとみなし、出展取消料の請求及び処理を行います。

(3) 即売行為の禁止

出展物その他商品を会期中に引き渡す条件での販売は、原則として禁止です。

(4) 出展物の管理と保護

- ① 会場内における出展物の保全については、事務局で警備員を配置するなど最善の保護と管理にあたりますが、万が一発生した火災、盗難、紛失、損傷、その他の事故、天災等による損害負担及び賠償の責を事務局は負わないものとします。
- ② 出展者は、出展物の輸送、備え付け、組立及び展示を通じ、出展物の保護のために必要な保険を付し、またはその他措置を講じてください。

(5) 開催の変更及び中止

事務局は、天災その他不可抗力により会期を変更、または開催を中止する場合があります。事務局はこれによって生じた損害は補償致しません。ただし、中止の時は事務局が収納した料金の全額もしくは一部を返還しますが、これ以外に生じた出展者の発生経費等についてはその責を負いません。

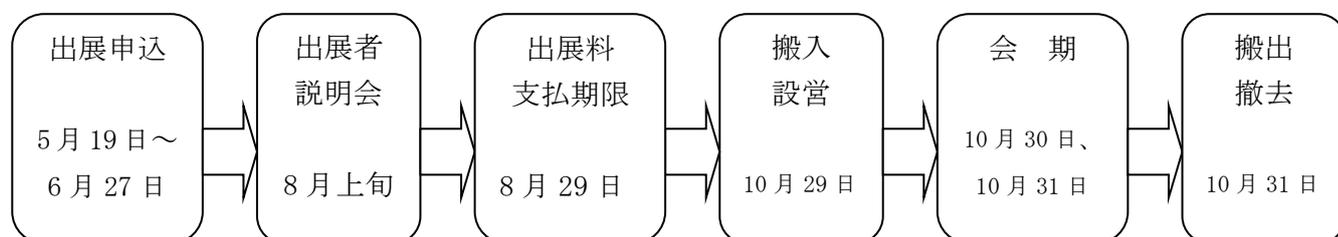
(6) 出展規程及び出展者マニュアルの遵守

- ① 事務局は、やむを得ない事情があるときは会期その他について、規程の一部を変更することがあります。また、この変更によって生じた損害は補償致しません。
- ② 出展者説明会で配布する出展者マニュアルにて、出展に関する細則をお知らせいたしますので遵守ください。

(7) その他

この規程に定めのない事項、又はこの規程に疑義が生じた場合は、両当事者にて協議して決定します。

(8) 開催までの主要日程（予定）



セミナー実施規程

(1) セミナー開催時間、会場

- ① セミナーの開催時間及び会場は、申込カテゴリ、希望日、時間、予定人数に配慮して産学連携フェア事務局（以下「事務局」）が決定し、セミナー企画者説明会（8月上旬開催予定）にてお知らせします。
- ② 特定の会場を指定してのお申し込みは出来ません。

(2) セミナー申込の取り消し

- ① セミナー申込の取り消しは原則として出来ません。
- ② やむを得ず申込受付後にセミナー申込の取り消しを行う場合には、文書にて事務局にお申し出ください。

(3) 即売行為の禁止

セミナー開催中に商品等を販売することは、禁止します。

(4) 実演

セミナー開催中に実演（デモンストレーション）を行う場合は、事前に事務局にお申し出ください。

(5) 開催の変更及び中止

事務局は、天災その他不可抗力により会期を変更、または開催を中止する場合があります。事務局はこれによって生じた損害は補償致しません。

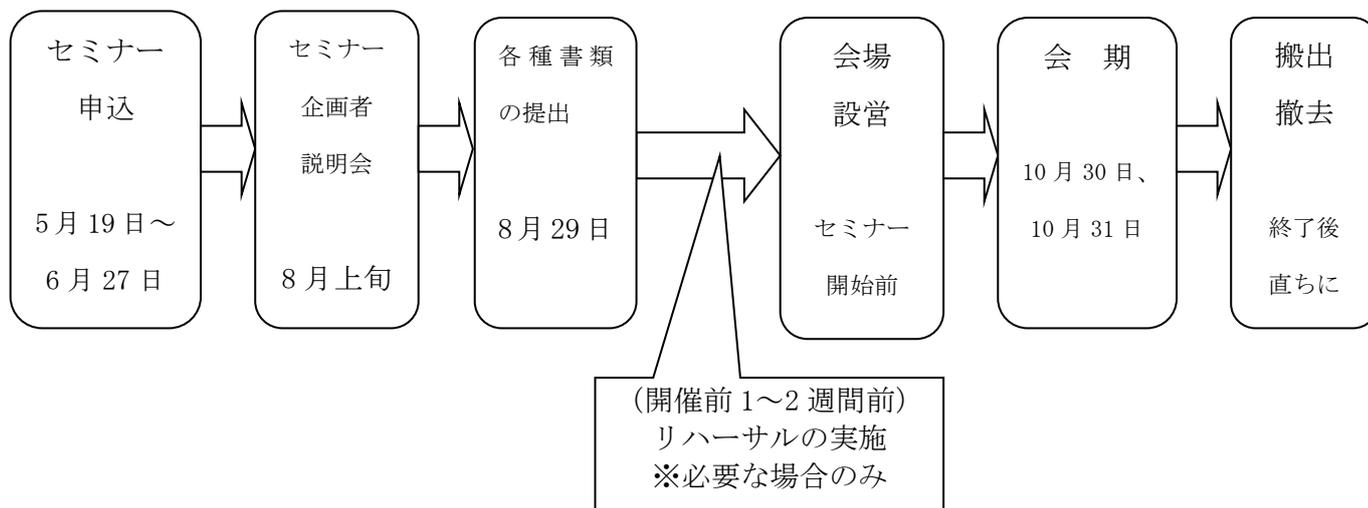
(6) セミナー実施規程及びセミナー企画者マニュアルの遵守

- ① 事務局は、やむを得ない事情があるときは会期その他について、規程の一部を変更することがあります。また、この変更によって生じた損害は補償致しません。
- ② セミナー企画者説明会で配布するセミナー企画者マニュアルにて、セミナー運営に関する細則をお知らせいたしますので遵守ください。

(7) その他

この規程に定めのない事項、又はこの規程に疑義が生じた場合は、両当事者にて協議して決定します。

(8) 開催までの主要日程（予定）

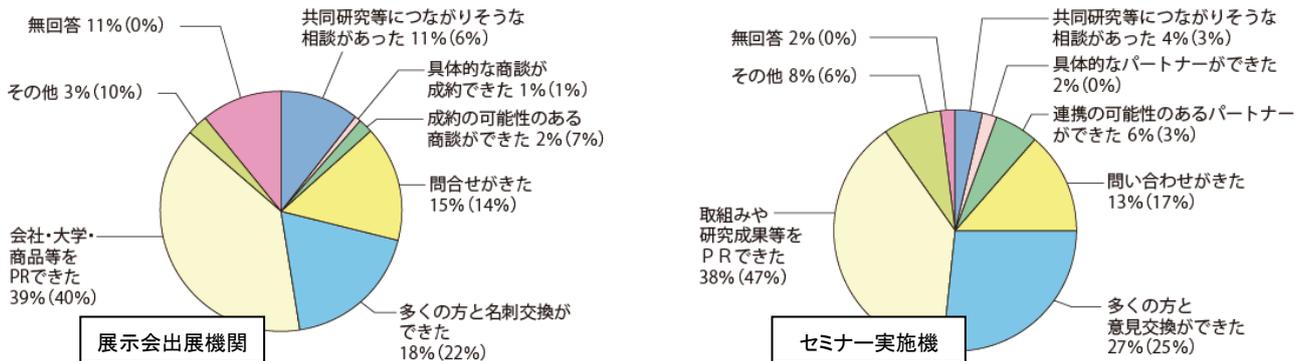


2013年度産学連携フェア開催結果概要

- 日程 平成25年10月23日(水)～25日(金) ■ 場所 北九州学術研究都市
- 出展社数 46機関・団体(展示コーナー42小間 特別企画9コーナー) ■ セミナー数 32セミナー
- 同時開催事業
 - 北九州学術研究都市産学連携フェア新技術説明会
 - 国立高専専攻科学生研究発表会及び研究シーズ発表会
- 来場者総数

基調講演	セミナー等	展示会	見学ツアー
440名	1,792名	4,562名	157名
交流パーティ・交流ルーム		合計	
501名		7,911名	

出展者アンケート(一部抜粋)



2013年度セミナー&シンポジウム実施機関

九州工業大学先端エコフィッティング技術研究開発センター、日本ナショナルインスツルメンツ株式会社、福岡県工業技術センター 機械電子研究所、独立行政法人科学技術振興機構、国立大学法人九州工業大学、学校法人産業医科大学、福岡県工業技術センター、福岡県工業技術センタークラブ機械電子技術部会、福岡県工業技術センタークラブナノテク・材料技術部会、株式会社エービーケーエスエス、ヴェロ・ジャパン株式会社、DMG森精機株式会社、北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科、産業医科大学産業生態科学研究所健康・予防食科学研究室、北九州医工学会、産業技術総合研究所・九州工業大学・北九州市(国際東アジア研究センター)、一般社団法人日本電子デバイス産業協会、Cloud Testing Service 株式会社、株式会社セパシグマ、早稲田大学 理工学術院 大学院 情報生産システム研究科、九州知的財産戦略協議会(九州経済産業局/北九州市/公益財団法人北九州産業学術推進機構)、一般社団法人日本マグネシウム協会九州支部、ふくおか電子技術ネットワーク、北九州ロボットフォーラム、株式会社エービーケーエスエス、株式会社先端力学シミュレーション研究会、TOTO株式会社、株式会社アドバンテスト、財団法人福岡県産業・科学技術振興財団、西日本工業大学 自動車・ロボット研究所、証券会員制法人 福岡証券取引所、石油学会九州・沖縄支部、北九州市産業経済局企業立地支援課、北九州市立大学 建築・都市低炭素化技術開発センター、(公財)北九州産業学術推進機構

2013年度展示会出展機関

環境・バイオ関連 (14小間)

- 1 新日鐵住金(株)
- 2 新日鐵住金化学機研究所(戸畑地区)
- 3 (株)旭製作所
- 4 (株)新菱
- 5 シャボン玉石けん(株)
- 6 (株)セパシグマ
- 7 富士枝工業(株)
- 8 福岡大学 北九州産学連携推進室
- 9 九州工業大学 熱デバイス研究室
- 10 (公財)福岡県リサイクル 総合研究事業化センター
- 11 福岡大学 医学部 生化学教室
- 12 九州工業大学大学院 生命体工学研究科脳情報専攻(猪平、宮本、和田、我妻、吉田 各研究室)
- 13 九州工業大学生命体工学研究科 バイオエンジニアリング系研究室
- 14 (株)ワークス

半導体・情報アプリケーション関連 (8小間)

- 15 (株)エービーケーエスエス
- 16 日本ナショナルインスツルメンツ(株)
- 17 吉川工業(株)
- 18 大日本印刷(株)
- 19 (株)ロココ
- 20 九州歯科大学口腔機能学講座 口腔保存治療学分野
- 21 北京大学・早稲田大学
- 22 九州工業大学 産学連携推進センター(若松分室)

自動車・ロボット関連 (4小間)

- 23 TOTO(株)
- 24 九州共立大学 総合研究所
- 25 西日本工業大学研究センター 高研究室
- 26 九州職業能力開発大学校(九州ポリテクカレッジ)

産学連携支援関連 (16小間)

- 27 福岡県工業技術センター
- 28 (独)科学技術振興機構(JST) さきがけ領域事務所
- 29 (財)福岡県産業・科学技術振興財団
- 30 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)
- 31 九州経済産業局 特許室/九州知的財産戦略センター
- 32 大和ハウス工業(株)
- 33 福岡ひびき信用金庫
- 34 (株)福岡銀行
- 35 (株)北九州銀行
- 36 (株)西日本シティ銀行
- 37 野村證券(株)
- 38 日本経済新聞社 西部支社
- 39 (独)産業技術総合研究所 九州センター
- 40 産業技術総合研究所・九州工業大学・北九州市(国際東アジア研究センター)

- 41 (公財)北九州産業学術推進機構
- 42 北九州市産業経済局

特別企画コーナー

- A カーロボ連携大学院
- B 早稲田大学大学院情報生産システム研究科(IPS)
- C 産業医科大学医学部 リハビリテーション医学講座
- D 北九州工業高等専門学校 久池井研究室
- E 福岡県工業技術センター 機械電子研究所
- F FAIS半導体技術センター、ひびきのLEDアプリケーション創出協議会[(株)アドバンテスト、アドバンテストグループCloud Testing Service(株)、(株)イーエス、(株)S TEQ、(株)春日工作所、新日本無線(株)、(株)東芝セミコンダクター&ストレージ社、日本プライスマネジメント(株)、(株)豊光社、(株)マリンテック、ライトイノベーション(株)]、文科省・科学技術試験研究委託事業「微細加工プラットフォーム実施機関」
- G 北九州市立大学 環境技術研究所
- H 北九州工業高等専門学校 滝本研究室
- I (公財)北九州産業学術推進機構 カーエレクトロニクスセンター、早稲田大学大学院情報生産システム研究科他